



センター講演会のお知らせ

革新的特色研究

(徳大薬学部創薬シーズの整備と蔵本ネットワークを基盤としたアカデミア創薬研究)

平成 27 年度特別経費事業

(創薬人育成のための創薬実践道場教育構築事業)

(多機能性人工エクソソーム (iTEX) 医薬品化実践を通じた操薬人育成事業)



京都大学大学院 医学研究科
メディカルイノベーションセンター
悪性制御研究ラボ (DSKプロジェクト)
片岡研究グループ
特定准教授 片岡 直行 先生

演 題 : RNA スプライシング異常に起因する
「RNA 病」の解明と治療へのアプローチ

日 時 : 平成 27 年 6 月 17 日 (水) 16 : 30 ~ 18 : 00

場 所 : 薬学部 2 階 第 1 講義室

高等真核生物においては、核にコードされた遺伝子のほとんどがイントロンによって分断化されているため、イントロンを除去する反応、すなわちスプライシングが遺伝子発現には必須である。高等真核生物は、スプライシング過程を用いることで精巧かつ複雑な遺伝子発現調節を行っているが、精巧であるが故に、この過程に異常をきたした場合、ヒトでは疾患として現れる例が数多く報告されている。近年、RNA 分子そのものや RNA プロセシングの過程に異常が生じた疾患を「RNA 病」と総称している。本講演では、そのような疾患のうち筋ジストロフィーと家族性自律神経失調症を取り上げ、その異常スプライシングの機構とスプライシングを調節する低分子化合物による治療へのアプローチについてご紹介頂く。

※ 教官、大学院生・学部生の多数のご来聴を歓迎いたします。

※ 兼 : 創薬科学特論 (博士前期課程)

【連絡先・お問い合わせ】生物有機化学研究室 南川典昭 TEL&FAX : 088-633-7288 (内線 6320)

